

いっせい地方選勝利へ向け

日本共産党群馬大演説会開催

井之川博幸市議・大東宣之市議・林幸司村議も紹介される



観客の激励に応える伊藤・酒井両県議

来年のいっせい地方選挙とそれまでに行われる中間地方選挙の必勝に向けて、日本共産党群馬県委員会主催の「大演説会」が25日、前橋市民文化会館で開催されました。弁士は東北を活動地域にしている高橋ちづ子衆議院議員と伊藤ゆうじ、酒井ひろあき両県議が行いました。

そのほか、いっせい地方選と中間選挙の候補者28人が舞台に勢ぞろいし、一人ひとり紹介されました。これには井之川博幸市議も参加しました。高橋ちづ子議員は、先に発生した小淵優子前経産相の辞任に至った問題などを詳細に報告し、企業・団体献金を1円ももらっていない日本共産党のいっせい地方選挙での躍進を訴えました。

第6回めまた子育てフェスタ



26日、第6回子育てフェスタが保健福祉センターで開催され、たくさんの親子づれでにぎわいました。市内の保育園・幼稚園の園児たちの作品がずらりと展示され、圧巻でした。「市内産婦人科を守る会」の展示もありました。

住みよい沼田市をめざすアンケートにご協力ください！

日本共産党井之川博幸事務所では、このたび表記のアンケートを市民のみなさんをお願いすることになりました。ぜひご協力ください。

グリーンベル21の大半を沼田市が取得



27日の臨時議会で、グリーンベル21のメドテック所有分の取得契約が可決され、即日名義変更が行われました。これで、I街区のビル本体と事務所、II街区の駐車場と店舗の約85%が沼田市のものとなりました。グリーンベル21全体を取得するには、ビルの7階の元結婚式場と約15%を所有している27人の権利者との交渉が残っています。

公開講座 日本国憲法を読む開催される

26日、中央公民館において群馬弁護士会所属の赤石あゆ子弁護士と山本聡弁護士を講師に「憲法を読む会」（高山敏也代表）主催で公開講座「日本国憲法を読む」が開催され、約50人が参加しました。



あいさつをする赤石弁護士

あいさつの中で赤石弁護士は、「安倍政権が憲法解釈を変えて『集団的自衛権の行使容認』を閣議決定したことに対し、沼田市議会が『集団的自衛権の行使容認しないことを求める』意見書を政府に提出したことを取り上げ、沼田市議会と市民に対し、敬意を表したい」と発言し、群馬弁護士会も集団的自衛権行使をさせないよう頑張っていきたいと述べました。

憲法学習の最後には、憲法は国家権力を縛るためにあるものだということが強調されました。

各地で文化祭

桜町文化祭↓

東原新町文化祭→



2014年11月2日 No.723

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料